

## ○介護予防ワーキング

- ・介護予防の取り組みが効果的に実践できているかを多角的に評価するため、ワーキングを立ち上げる。
- ・ワーキングにおいて、各委員の専門的見地による具体的な検討を行い、地域の特性に応じた取り組みの実践に反映し、市民にフィードバックする。

### 【検討課題】

- ・ポストコロナにおける介護予防の取り組みについて  
(プレフレイル対策・オンラインつどいの場の効果評価等の取組)
- ・地域の特性に応じた取り組みをより多くの市民が実践できるよう、各委員が所属する団体と連携方法を検討する

### 【開催時期】

令和6年1月頃

### 【ワーキングメンバー（案）】

千葉大学 予防医学センター  
神戸市医師会  
神戸市歯科医師会  
神戸市薬剤師会  
兵庫県看護協会  
神戸地域包括支援センター会  
兵庫県栄養士会  
兵庫県歯科衛生士会  
神戸市リハ職種地域支援協議会  
兵庫県リハビリテーション病院

### (参考)

これまで、健康寿命延伸のための「介護予防」専門部会として、「フレイル予防」という新しい概念を積極的に取り入れ、エビデンスに基づいた介護予防事業の発展や市民への啓発等について検討を行った（平成29年度から計7回開催）。

- ・市民がフレイル予防・改善に取り組めるよう、広報紙やパンフレットの作成
- ・フレイルの早期発見のための「フレイルチェック」のあり方
- ・早期改善策として構築した「フレイル改善通所サービス」等の方向性
- ・住民主体の介護予防サロンの効果など